

重点目標一覧表

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和2年度重点目標】

【令和3年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成		重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成と取組の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	重点目標 資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成 ①資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 住民説明会の実施 (2) 上田地域広域連合と連携し環境影響評価、地形測量、地質調査等の手続き開始 (3) 合意形成に向けた新たな協議体制の整備 ②し尿前処理下水道投入施設建設に向けた地元自治会との合意形成	① (1) 8月から10月に住民説明会を合計7回実施 (2) 11月から環境影響評価等の手続きを開始 (3) 3月に「資源循環型施設整備協議会」設立を提案 ②11月に地元下之条自治会と建設に合意	重点目標 資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成と取組の推進 ①資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 上田地域広域連合と連携した環境影響評価の円滑な推進 (2) 新たな組織での協議の開始 ②し尿前処理下水道投入施設建設に向けた詳細設計と地域振興の推進	① (1) 配慮書の手続完了、方法書の手続開始 (2) (仮称)資源循環型施設整備協議会の設立及び協議の開始 ② (1) 詳細設計業務の開始 (2) 地域振興事業の実施	
2	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進 ①ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 住民説明会・出前講座の開催 (3) 事業系ごみの実態把握と減量への協力 ②生ごみリサイクル推進プランの策定 ③燃やせないごみの収集回数の見直し事業実施 ④災害廃棄物処理計画の策定に向けた準備	①(1) 前年度比 $\Delta 942$ t ($\Delta 2.75\%$) コロナ禍の社会・経済変容が影響 (2) 5回（企業、団体対象） (3) 事業所訪問調査（商工課と連携） ②8月策定 リサイクル施設整備に向けた調整の実施 ③10月実施 周知を繰り返し円滑に移行できた ④災害廃棄物処理計画の基礎資料を作成	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進 ①ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系ごみの実態把握と減量への協力依頼 ②生ごみリサイクルシステムの構築 (1) リサイクル施設整備に向けた調整 (2) 生ごみリサイクル推進会議の開催 ③災害廃棄物処理計画の策定	① (1) 前年度比 $\Delta 500$ t ($\Delta 1.50\%$) (2) 減量化機器補助 300台 段ボールコンポスト基材配布 600個 (3) 事業所訪問 ② (1) 候補地選定、事前調査の実施 (2) 新規設置により会議を開催 ③年度内に災害廃棄物処理計画を策定	
3	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全 ①地球温暖化防止対策の推進 (1) 気候変動対策についての計画策定 (2) 再生可能エネルギー利活用の推進 ②公共施設における地球温暖化防止活動の推進 ③消費生活の見直しの推進 ④環境保全施策の推進	① (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画策定 上田市気候非常事態宣言を表明 (2) 補助件数、新エネルギー目標達成率 太陽光243件 89.0% 太陽熱11件 95.1% ②省エネ設備導入を検討(LED：中央公民館ホール) ③30・10運動推進協力店登録 0件(コロナ禍の影響) ④ (1) プレチリ駆除 参加者 1,417人 駆除量 1.6t (2) 不法投棄パトロール 延べ 1,131回	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全 ①地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市気候非常事態宣言及び上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づいた再生可能エネルギー利活用の推進 (2) 宣言及び推進計画に基づく環境配慮行動に向けた市民意識の醸成 ②公共施設における地球温暖化防止活動の推進 (1) エコオフィスうえだ（第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進 ③消費生活の見直しの推進 (1) 食品ロス削減の推進 ④環境保全の推進	① (1) 補助件数 太陽光：300件/年・1500kW/年 (R3年度 累計6091件・28,370kW) 太陽熱利用：20件/年 (R3年度 累計601件) (2) 通年：自治会等への啓発活動 ② (1) 温室効果ガス削減目標達成に向けた省エネ・創エネ設備の導入 ③ (1) 30・10運動推進協力店登録 新規10店 ④ (1) プレチリ駆除 参加2,000人 駆除量2t (2) 不法投棄パトロール 延べ1,000回以上	

重点目標一覧表

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和2年度重点目標】

【令和3年度重点目標】

重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進		重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
4	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施	① 特殊詐欺等被害防止連絡協議会 2回 警察等と連携した各種啓発活動の実施 緊急メール、有線放送による広報活動 特殊詐欺被害額 2,939万円（前年比+961万円）	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施 (1) 警察、企業等との情報共有による効果的な未然防止策の推進 (2) 多様な媒体を活用した啓発活動の実施 (3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進 ② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進 (1) 交通安全計画の策定 (2) 高齢者を対象とした夜光反射材の配付 (3) 交通安全教室の実施 (4) 高齢者を対象とした自転車用ヘルメットの着用の促進 ③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進 (1) 地域安全運動の実施 (2) 駅前防犯パトロールの実施 (3) 青色灯パトロールカーによる防犯パトロールの実施	① 特殊詐欺被害額の前年比減少 (令和2年度被害額2,939千円) (1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会 2回 (2) 緊急メール・ツイッターの活用 (3) 補助台数100件 ② 人身事故死傷者数抑止目標 600人以下 (1) 年度内 (2) 800人 (3) 通年：50回 (4) 【新規事業】購入費補助100件 ③ 刑法犯認知件数の前年比減少 (令和2年度認知件数488件) (1) 年4回 (2) 5月から9月：毎週金曜日 (3) 毎週水・金曜日	
	② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進	② 高齢者に夜光反射材配布 800人 交通安全教室 41回（コロナ禍により減少） 警察等と連携し高齢者自転車用ヘルメット着用促進 市内人身事故 369件（前年比-195件） 市内人身事故死傷者数 442人（前年比-240人） ③ 地域安全運動の実施 年4回 駅前パトロール 13回 青パト 91回 刑法犯認知件数 488件（-91件）			
5	① 上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 (1) 耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進	① (1) 照明改修 千曲町団地（共用部 全棟） 3月完了 火災警報器交換設置（9団地） 3月完了 (2) 緑が丘団地 建設方法や規模等について 庁内関係課と協議 ② (1) 3月末現在の収納率及び前年度同期比 現年度分89.6% (+1.3) 滞納繰越分 13.0% (+1.9) 合計74.8% (+1.4) (2) 納付誓約書の履行により、法的措置(明渡 訴訟)の実施を回避 ③ 庁内関係課等との協議を実施し、市政経営会議 にて方向性の確認	① 上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 (1) 耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 (2) 安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進 ② 住宅使用料の収納率の向上 (1) 現年度分収納率 95%以上、滞納繰越分収納率 過去3年間の実績平均以上 (2) 誠意が見られない滞納者への対策 ③ 市営住宅の管理代行制度（委託）導入に関する協議	① (1) 屋根及び外壁塗装 千曲町団地(2棟) (年度内) (2) 緑が丘団地 建替基本計画策定、 関係者説明（年度内） ② (1) 現年度分 95%以上、 滞納繰越分11.8%以上 (2) 法的措置を視野に入れた納付指導 及び折衝強化 ③ 運営方法の決定	
	(2) 安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進				② (1) 3月末現在の収納率及び前年度同期比 現年度分89.6% (+1.3) 滞納繰越分 13.0% (+1.9) 合計74.8% (+1.4) (2) 納付誓約書の履行により、法的措置(明渡 訴訟)の実施を回避 ③ 庁内関係課等との協議を実施し、市政経営会議 にて方向性の確認
重点目標	市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上		重点目標	市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等